

4 - 1 伊豆半島付近の地震活動 (1981年11月～1982年5月)

Seismic Activities in the Izu Peninsula and Its Vicinity
(November, 1981 - May, 1982)

東京大学地震研究所

地震予知移動観測室 (地震移動班)

地震活動研究部門

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

伊豆半島付近の地震活動は前報¹⁾に続いて静穏な月が続いた。しかし3月8日から伊東市付近に微小地震が発生し15日～17日に地震回数が増加したが順次減少して28日に活動は終わった。最大地震は15日20時22分, $M = 2.2$ (ERI)で震央は活動域の東端に決った(第5図)。4月(第6図)は全く静かであったが5月5日から3月の活動域の東側に接して群発地震が発生した。活動域は東南方向へ巾約2Km, 長さ約6Kmである。集中的な活動も数回あったが最大地震は12日00時44分, $M=2.0$ (ERI)で全体の活動としては小規模なものであり13日には終わった。又5月12日21時頃から13日3時頃にかけて利島付近に群発地震が発生した(第7図)。

1981年12月熱海市伊豆山に観測点(AT)を設置した(第2図)。

現在震源決定に使用している観測点を第1表に示す。

参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所:伊豆半島付近の地震活動(1981年6月～1981年10月), 連絡会報, 27(1982), 145 - 149.

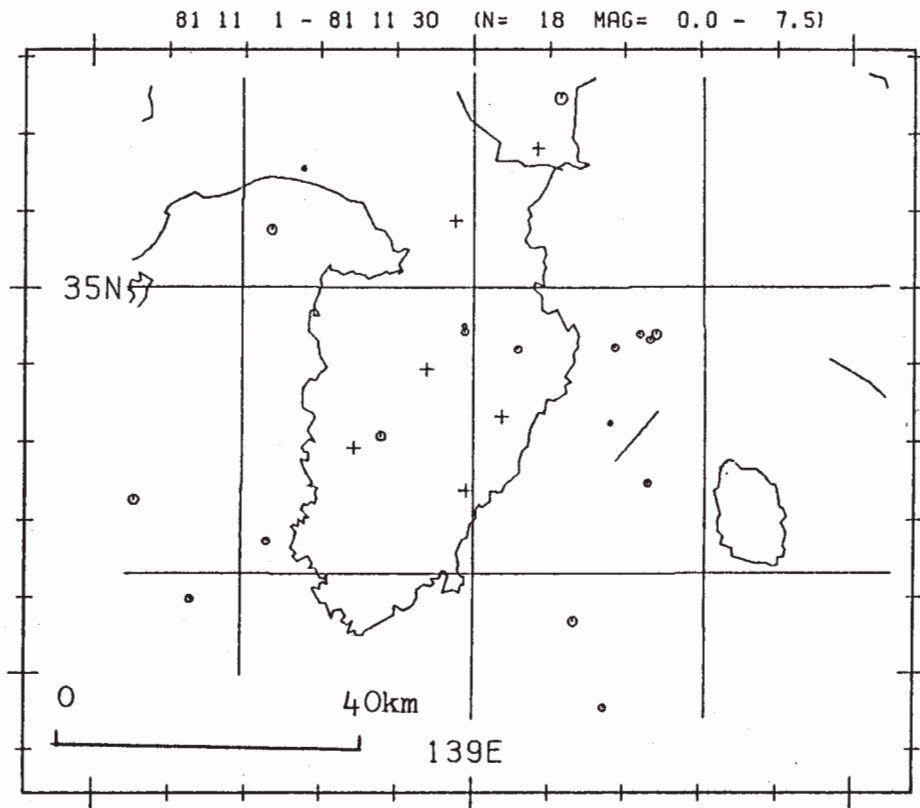
第1表 観測点のリスト

Table 1 List of Seismograph Stations.

Station	Code	Lat. N	Long. E	Height	obs. Period
市山 Ichiyama	YI	34°54'12"	138°56'00"	210 ^m	1975 11 -
河津 Kawazu	KZ	34 45 45	138 59 24	65	1975 9 -
祢宜畑 Neginohata	NG	34 48 44.0	138 49 41.2	160	1977 12 -
大仙山 Daisenzan	DS	35 4 41.16	138 58 27.12	44	1980 8 -
熱海 Atami	AT	35 6 45.38	139 4 33.22	290	1981 12 -
箒木山 Hokigiyama*	HO	34 50 59.40	139 2 22.8	890	1977 12 -
湯河原 Yugawara**	YW	35 9 48.5	139 5 34.0	141	

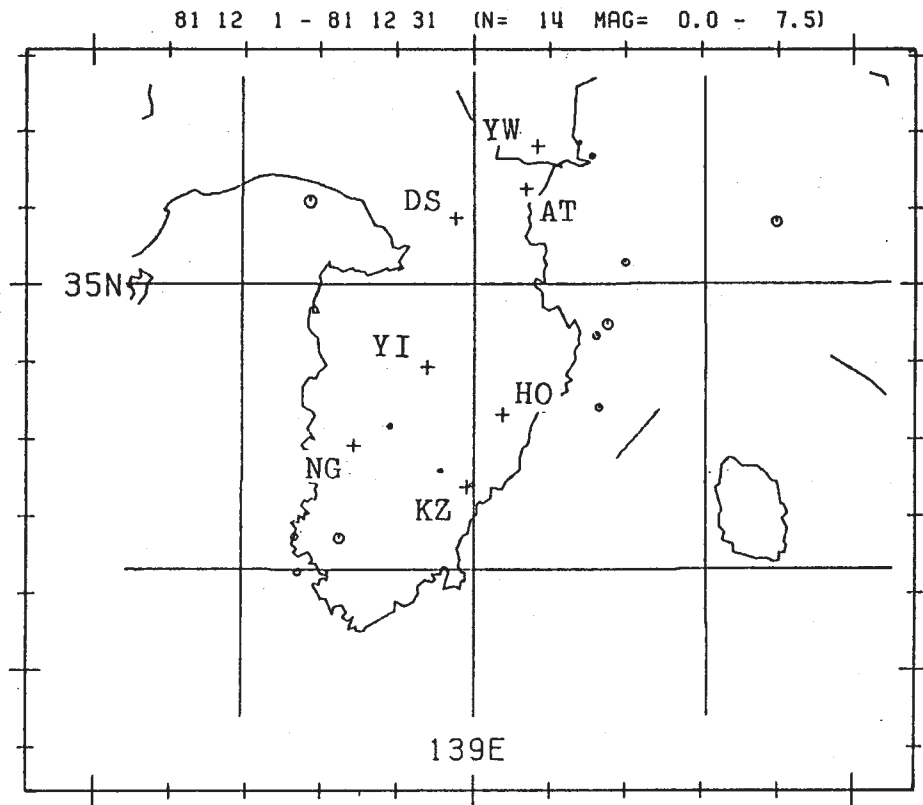
* 地震予知観測室テレメータ観測点

** 建設省建築研究所観測点



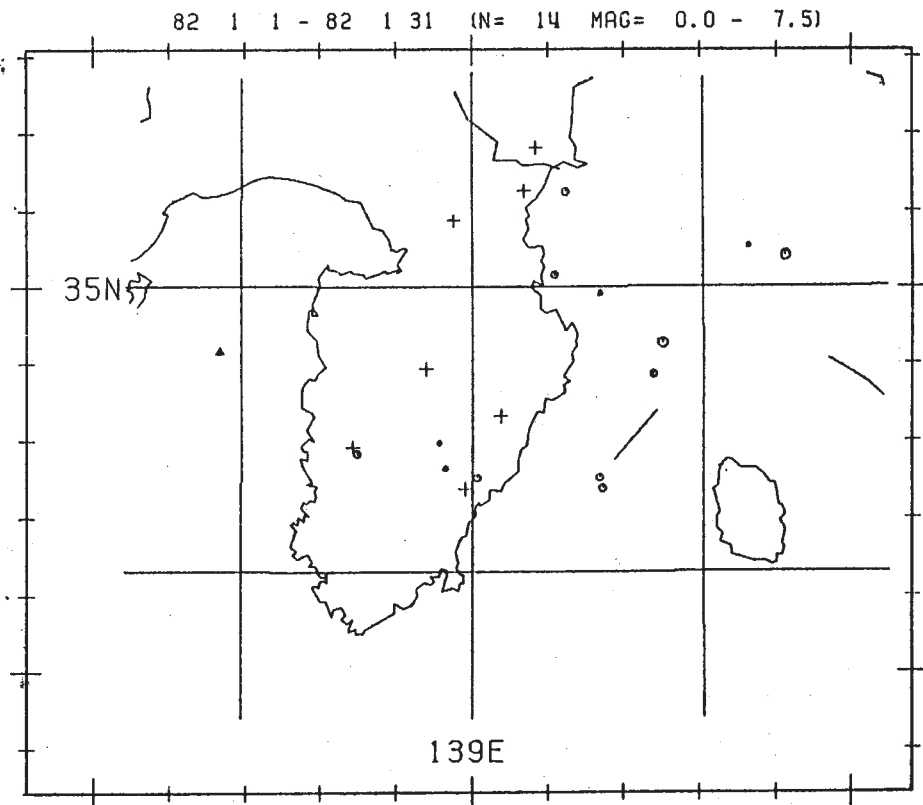
第1図 1981年11月の震央分布図

Fig. 1 Distribution of epicenters in November, 1981.



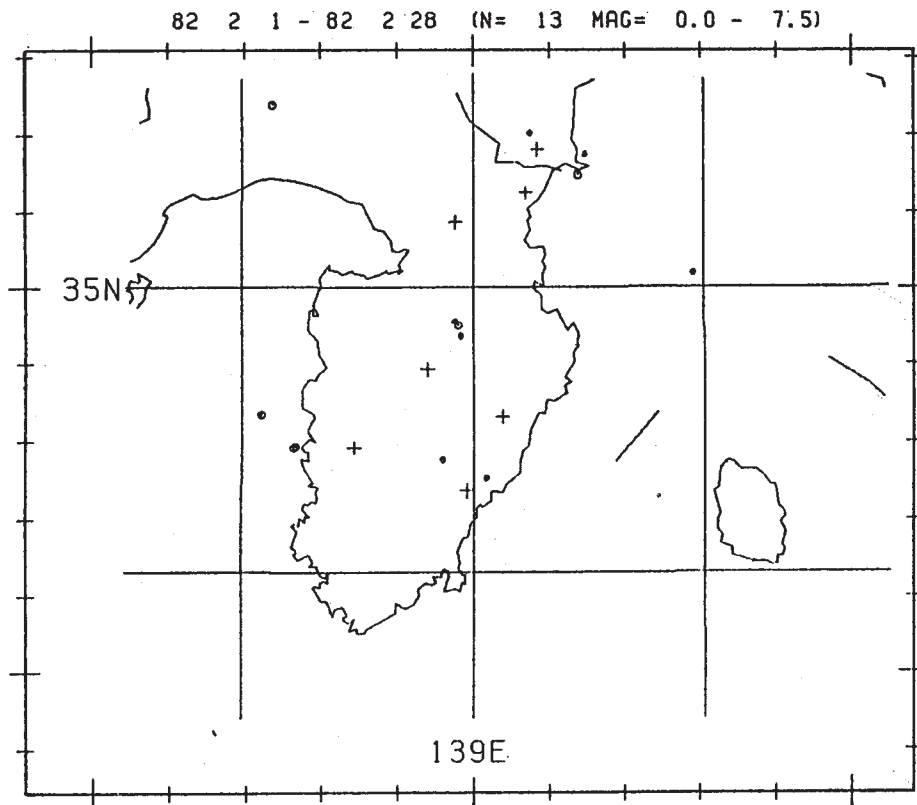
第2図 1981年12月の震央分布図

Fig. 2 Distribution of epicenters in December, 1981.



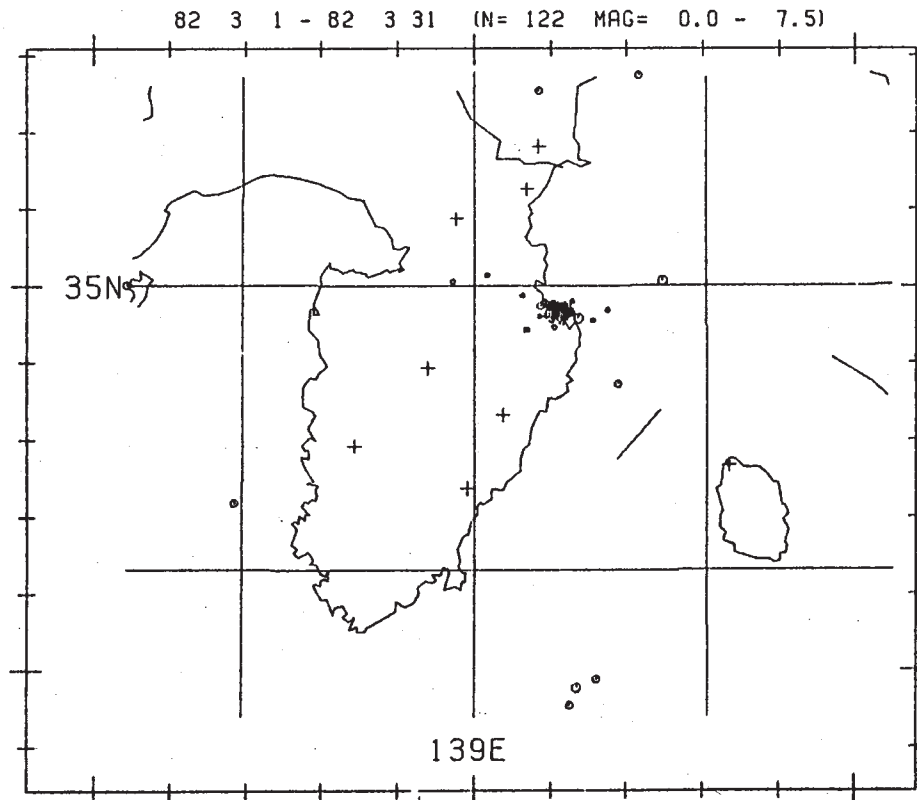
第3図 1982年1月の震央分布図

Fig. 3 Distribution of epicenters in January, 1982.



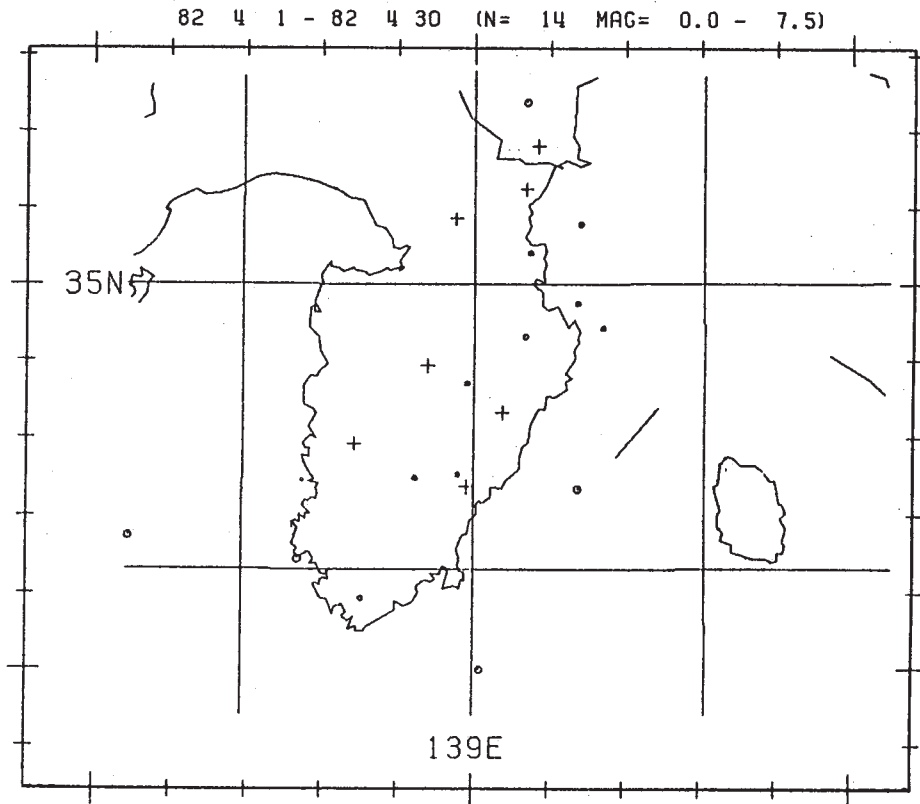
第4図 1982年2月の震央分布図

Fig. 4 Distribution of epicenters in February, 1982.



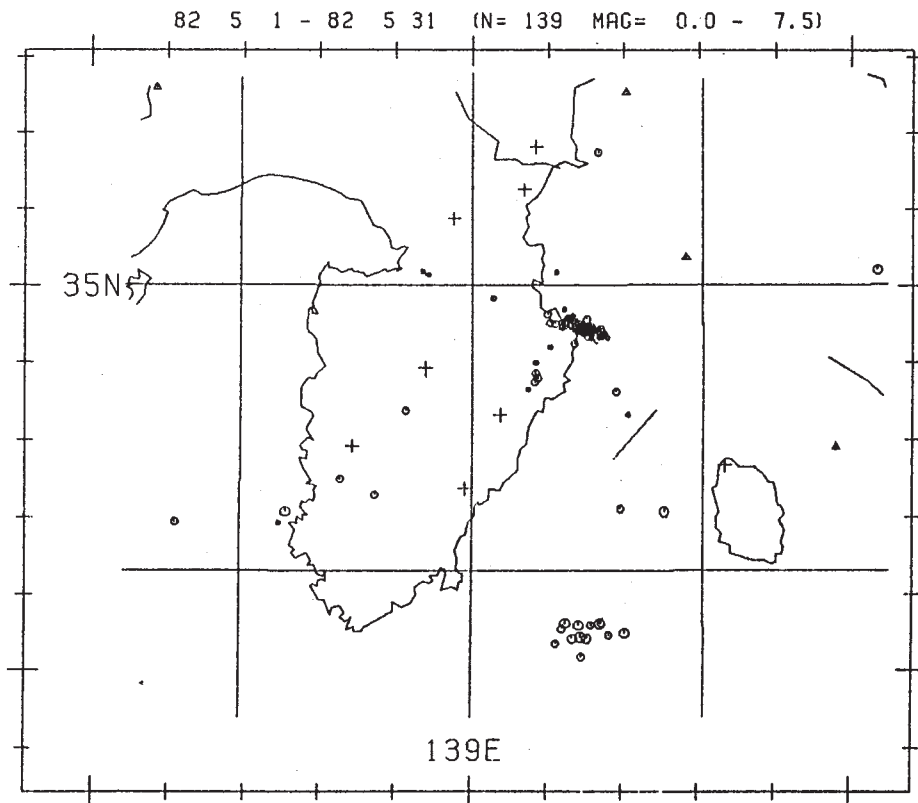
第5図 1982年3月の震央分布図

Fig. 5 Distribution of epicenters in March, 1982.



第 6 図 1982 年 4 月の震央分布図

Fig. 6 Distribution of epicenters in April, 1982.



第 7 図 1982 年 5 月の震央分布図

Fig. 7 Distribution of epicenters in May, 1982.